

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年 4月 26日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	非常用ディーゼル発電設備軽油タンク(B)液位指示計演算器において、ループ精度外れ(±0.016mADCに対し-0.025mADC)であることが認められたため、当該演算器を点検・修理。 なお、当該タンクの液位は、別の液位指示計と警報機能により監視できることから液位監視に影響はない。	GⅢ	4月22日
2	その他	一次水処理設備排水の水質分析(導電率、浮遊物質、化学的酸素要求量)において、2020年度の実施回数が社内マニュアルに規定されている実施頻度(半期に1回)を守られていなかったことが確認されたため、原因調査・対策検討。 なお、水質汚濁防止法、福島県生活環境の保全等に関する条例には実施頻度の定めはない。また、2021年4月1日実施の水質分析により水質に問題ないことを確認。	GⅢ	4月23日